

飛躍

TOKAI UNIVERSITY FUZOKU **TAKANAWADAI** SENIOR HIGH SCHOOL

H I Y A K U

第 225 号



東海大学付属高輪台高等学校 学校報

●発行日/2004年9月1日

●発行者/東海大学付属高輪台高等学校 校長・杉一郎

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate thy thought in thy early days

若き日に汝の体軀を養え

Make thy body vigorous in thy early days

若き日に汝の智能を磨け

Improve thy wisdom in thy early days

若き日に汝の希望を星につなげ

Chain thy hope to the stars in thy early days

TOP*NEWS

剛健旅行 1,485名参加 完歩率99%

全国高校野球 東東京大会 ベスト16

ダンス部 全国大会初出場 第5位入賞

陸上部 中川篤志君 東京都高校選抜大会 男子3段跳び1位



パノラマラインを和気あいあいと



勝利の喜び



ダンス部大会出場メンバーの笑顔



中川君の力強いジャンプ



第36回 剛健旅行完歩率99パーセント

梅雨明けの翌日、嬌恋はさわやかな風が吹き、キャベツ畑が青々としておりました。女子のコースが昨年より3.2キロ増えました。パノラマラインで雄大な浅間山を見、男子は満天の星に見守られ、ゴールする顔はいずれも苦しい顔を見せながらも完歩した満足感でいっぱいでした。今年もいくつかのドラマがありました。心配された病人もけが人もなく無事終わりました。協力していただきました保護者の皆様ありがとうございました。

男子トップテン (39.2km)

- 1位 3年6組 渡部 直也
(3時間34分)
- 2位 3年6組 内田 和弥
- 3位 2年1組 小比賀 慧
- 4位 2年4組 藤田 大夢
- 5位 3年6組 佐藤 智紀
- 6位 2年8組 精松 敬典
- 7位 3年1組 川口 虹太
- 8位 3年1組 清水 隆弘
- 9位 2年5組 村木 啓太
- 10位 3年3組 有泉 健太

女子トップテン (23.7km)

- 1位 3年6組 小口 由貴
(3時間1分)
- 2位 3年3組 當麻 美咲
- 3位 3年4組 山口友里恵
- 4位 3年8組 上野 篤子
- 5位 3年7組 宮崎 瞳
- 6位 3年3組 内山 弘子
- 7位 3年8組 為貞 麻子
- 8位 3年8組 鈴木 恵理
- 9位 2年6組 本間 景子
- 10位 2年7組 今村加奈恵

僕の最後の剛健

渡部 直也

3年6組、足立区立第一中学校出身

7月14日、僕の最後となる剛健旅行がありました。その最後の剛健で1位になれてうれしいです。でも、それ以上に僕はこの3回の剛健で一番感じたことは、この行事は本当にたくさんの方々のおかげで成り立っている行事だということです。走っている最中も、所々で道案内をしてくれて「頑張れ」と声をかけてくれた先生方、ゴール地点で温かい豚汁と暖かい笑

顔で迎えてくれた保護者の方々。そのほかにもごみを拾いながら歩いてくれた生徒もいました。僕は本当にこの方々に感謝したいです。今の1、2年生には来年も再来年も、このような方々のおかげでこの大自然の中を心配なく歩くことができているという事を忘れないで欲しいです。それが分かっている生徒はごみなんか捨てないはずですよ。将来的にはごみゼロを目指してください。そしてこの先、このように支えてくれている方々の為にも楽しんで、そして一生懸命剛健旅行をやって欲しいと思います。



浅間山を背景に



唐松林の中を行く



キャベツ畑を横に見ながら



いよいよ剛健も佳境

野球部東東京大会においてベスト16!!

夏休みの
活動報告

感謝

野球部主将 田中 友馬
3年3組、足立区立第二中学校出身

7月10日から夏の予選が始まりました。僕たちはまだ果たせていない「甲子園出場」を目標にして練習をしてきました。今年から強化部になり、また素晴らしい環境の中で着実に強くなっていくのを日々実感していました。迎えた初戦は田園調布戦。初戦で堅い試合になったものの14-2で快勝。スタンドでは吹奏楽部、ダンス部、父母の方々、OBの方々など多くの人たちに応援され勝つことができた大きな1勝でした。2回戦の淑徳戦、3回戦の日本橋戦も苦しい試合となりましたが勝利し、4回戦の目黒戦では全員野球でサヨナラ勝ちを収め5回戦まで登り詰めることができました。結果は惨敗でしたが東東京ベスト16という好成績を残せました。このような結果を残せたのも陰で支えてくれた両親、OB、学校の方々、また暑い中応援してくれた吹奏楽部、ダンス部の方々ほかに多くの方々に心から感謝しています。この大会で得たことは一生忘れることができません。本当にありがとうございました。そしてまた果たせていない甲子園出場ができるようこれからも応援よろしく願いいたします。

試合結果

1回戦	対 田園調布高校	14-2
2回戦	対 淑徳高校	5-2
3回戦	対 日本橋高校	3-1
4回戦	対 都立目黒高校	5-4
5回戦	対 二松学舎	0-13



みんなみんなありがとう

野球部監督 宮島 孝一

春に創価高校に大敗し、3年生にようやく自覚が芽生え始めたのはゴールデンウィークころだったように思う。1月にできたばかりのクラブハウスで5・6月だけで4回の合宿を行い大きく成長した。朝5時起床のバッティングに始まり、夜遅くまでの補強トレーニング。14人と少ないメンバーながら最高のチームワークでベスト16入りした3年生にありがとうを言いたい。そして合宿の食事のお世話を下さったお父さんお母さんにありがとう。選手たちは大会に入り、一戦ごとに力をつけ本当にたくましくなった。ナインに輝きと勇気を与えてくれたのはまぎれもなくスタンドの皆さん。特に吹奏楽部・ダンス部のみんな。最高の演奏に最高のダンス、みんなみんな本当にありがとう。

選手と一体となって

ダンス部 山田 沙織
3年4組、品川区立鈴ヶ森中学校出身

炎天下のスタンド。私たちは銀色のポンポンに想いをこめた。応援団がエールの交換を済ませるとバッターへの応援が始まる。選手それぞれの応援歌を吹奏楽部が演奏し、それにあわせてスタンド中が力強い声を送った。選手のひとつひとつのプレーにスタンドが沸き、点が入るとみんなで歌い、踊る。その一体感が好きだった。試合に勝った選手たちの顔はポンポンよりもキラキラ輝いていた。

野球部と一緒に闘った約2週間。応援は自己満足ではなかった。主将が最後の挨拶で言った「全員野球」という言葉。私は最後の最後にこの言葉の本当の意味を理解した。





「Miss Dance Drill Team 日本大会」 フリースタイル5位!!

ダンス部部长 新井 友梨
3年8組、中野区立第九中学校出身

6月27日に行われた「Miss Dance Drill Team 東日本予選大会」で私たちダンス部大会メンバー11名は、卒業生で元ダンス部の森啓先輩の指導の下、予選を通過することができました。しかし、判定では、「アピールや顔の表情が乏しい」とのことでした。そこからは毎日、必死の練習です。今までこんなに辛い経験はしたことがなく、泣きたくもないのに涙が出てくることもありました。辛いのに笑顔になるのはとても難しいことでした。

そして7月19日、全日本大会の日がきました。緊張し、体が強張っているのを感じました。しかし、踊りだすと、ダンス部をはじめ、友人やお母さん方、本当にたくさんの方の応援が聞こえ、すぐに緊張など忘れてしまいました。ダンスをここまで楽しく

思いっきり踊れたのは初めてでした。課題であった笑顔も自然にできていたと思います。

結果は5位で世界大会は逃してしまいましたが、今回の大会ではダンスだけでなく、一つのことに向けて全力を尽くすことがどれだけ大きなことかを知ることができました。こんなに素晴らしい一生の思い出を作ってくださった森先輩には感謝しきれません。今後もダンス部がさらに発展していくことを楽しみに、最後の建学祭に向けて頑張っていこうと思います。



「第25回東京都高等学校選抜陸上競技大会」 男子3段跳びで見事1位!!



陸上部 中川 篤志
3年5組、横浜市立上の宮中学校出身

今回、自己ベストとなる14m16cmを跳ぶことができました。左足の痛みはあったものの体調は万全で、一本跳んだときからいつもとは違う手応えを感じました。ご存知の通り3段跳びはホップ・ステップ・ジャンプから構成されています。このときホップ・ステップは同じ足で跳びます。僕がいつもとは違う良い感覚を感じていたのは、ホップのときの「浮き」と、ステップの「伸び」がいつもと比べて飛躍的に良かったことです。ただ、左足が痛くて思うように跳べなかったジャンプと、今大会では足がなかなか合わず、踏切板の手前で跳ぶ事が多かったため、それを改善すればその上の記録が出せると思っています。

今回は14m前半の記録でしたが、次の国体予選では記録の更新はもちろん、14mの中盤、できれば後半を跳んで国体に出場したいと強く思っています。



SSH 土曜コースの活動報告

7月3日にSSH土曜コースとして、茨城県つくば市の産業技術総合研究所構内にある地質標本館と、日本のNASAといわれるJAXA（旧NASDA）に18人の生徒が校外研修に行ってきました。地質標本館では地学全般と地球の歴史やメカニズム、人間との関わりについて学んだことを、実際の展示物を前にして生徒同士でプレゼンテーションをおこないました。JAXAでは最新の宇宙開発の現場を肌で感じることができ、宇宙への夢を広げてきました。



展示内容についてプレゼンテーションをする生徒

地質標本館を訪ねて

田中 宗一

3年4組、千代田区立練成中学校出身

地質標本館では、地球環境、地震の仕組み、地下資源などの展示がなされていて、その名の通り地質に関する学習ができるところです。

私は丁度、原子力発電の是非がディベート研究同好会の論題になっていたこともあり、原子力とその他の資源の活用について学びたいと思っていたところなので、燃料資源について詳しく勉強することができて良かったです。そこで調べた内容をプレゼンテーションさせていただいたのも良い経験となりました。

私たちは、地球に住んでいるのに地球について知らないことが多過ぎると強く感じました。今後はもっと視野を広げて色々な分野の学問に対しても積極的にならなければいけないと思いました。

ちなみに私は文系クラスですが、何となくSSHに参加したことでとても良い勉強をさせていただきました。私はSSH講座を受けて本当に良かったです。

JAXA

朱 祖希(シュ・ズウシー)

3年8組、葛飾区立高砂中学校出身

嚴重に警備された建物。ガラス越しに見える宇宙ステーション「きぼう」の実験棟。映画に出てくるような管制室。教室の壁ほどある画面に映る月の映像。白い作業服を着て、黙々と作業を進めるスタッフ。あの部屋に入ったら、きっとものすごい責任感と希望が湧いてくるでしょう。JAXAにあるあらゆるものが、僕の眼球に貼りついて離れません。宇宙服が1着13億円もするという事実に驚き、24時間態勢で「きぼう」を監視するという事に関心を覚えました。今回の見学で、僕は宇宙という未知なる領域に取り組む人間のまっすぐな姿を目にすることができました。かつて旧ソ連の科学者、ツィオルコフスキーはこう言っています。

「地球は人類の揺り籠だが、人類は永遠にこの揺り籠で暮らし続ける事はないだろう。彼らは先ず注意深く大気圏を通り抜け、そして太陽系全体を征服するだろう」と。彼の言うとおおり、いつしか人類は、太陽系の端まで駒を進めるのかもしれない。



1着13億円の宇宙服に息を呑む



ロケットの説明を聞く

2004年度学校運営方針 学校改革・改善

進路指導の徹底と強化

進路指導は、将来のさまざまな生き方を模索しながら、自己の適性と可能性を見極めていく過程を援助するものです。この見地に立って、自己理解・啓発を促すガイダンス機能を充実させ、自己実現を支援しています。

希望者全員が東海大学へ

一貫教育の理想のもとに、付属推薦入学で、全員の生徒が希望する東海大学の大学・短期大学の各学部学科に進学できるように指導しています。



1年次からの進路指導の徹底

3年生の後期には、東海大学への体験留学や中期留学のプログラムなどが準備され、充実した3年間が過ごせます。したがって、1年次からの進路指導を徹底し、自分の将来像を見すえた大学・短期大学選びができるように展開し、2年次には進路（希望する学部学科）が決定できるように指導します。

3年後期各プログラムの充実

体験留学（科目等履修生）、SHIP、カナダ中期留学、東海大学エクステンションセンターなどへ、意欲ある生徒を積極的に推薦し、生徒の期待に応えています。また、進学先に応じた特別講座を開講して、学力の定着や向上、専門領域を学ぶ楽しさなど、これからの学習に備えます。



進路適性検査・職業観など調査

生徒の多様な進路希望を実現するために、進路適性検査や職業観レポート、大学の学部学科レポート等にとり組ませ、自己の適性と可能性を見極めるようにしています。

進学説明会・見学会・相談会の実施

生徒・保護者に東海大学を深く理解していただくために、進学説明会や見学会、相談会等を年に計画的に実施しています。日常的に進路指導が適切かつ継続的に行えるように、全教員が学部の特徴や学科の内容の理解に努めます。

活躍

する卒業生

Active Graduates

1994年度卒
森 康裕理学博士
東海大学理学部非常勤講師
として開発工学部で授業を
担当

「希望を星につないで活躍する先輩」、今月は1994年度卒業の森康裕さんです。専門はLEDやレーザー等の半導体光素子を利用した植物栽培です。1998年日本植物工場学会学術奨励賞、2003年日本植物工場学会学術論文賞を受賞され、学究の徒として、同時に学生を指導されています。

付属高校の特徴を生かした勉強や進路決定をして

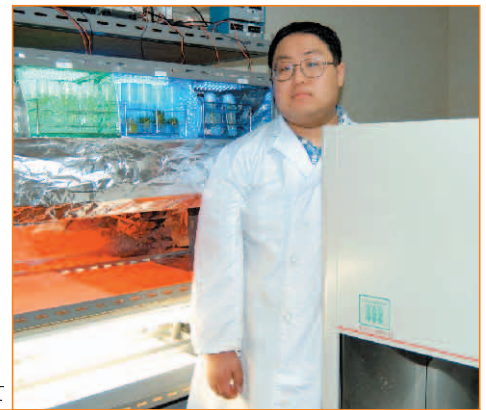
私は現在、みなさんが進学する東海大学で非常勤講師を務めています。専門分野で博士号を取得でき、母校で好きな研究が続けられているのは高校時代の部活動と授業内容のおかげです。特に物理化学部で学んだ3年間が進路を決める上で一番貴重な時間でした。当時顧問をされていた梶野先生と有瀬先生は部活動に非常に熱心で、お二人には高校の授業では通常学ぶことができない専門的な知識、実験技術等を指導していただきました。なにより自然科学の楽しさを学べたことが、私にとって最高の財産

です。また、大学2年次から研究室に所属できたのは、生物・化学実験など、大学の講義で即戦力となる授業科目が多い高輪台高校で学べたことのためです。

加えて英語などのカリキュラムが充実している点も幸運でした。学術研究の世界では自分の研究成果を論文にまとめて発表できなければ意味がない、つまり、専門分野以外に英語などの語学力が必要になるからです。

みなさんには将来の進路をよく考えて、自分の夢を

実現できる学部を選んでもらいたいと思います。興味のない学部を選択するとつまらない学生生活を送るだけでなく、のちのち後悔することにもなりかねませんから。



実験室にて

短大 INFORMATION

「編入学への道」

短期大学部を卒業し、なお一層の意思を持つ学生には「学园内推薦編入学制度」を設けています。本学では入学時から編入学を考えている学生も多く、1年次から各自の目標に向かって勉学に励んでいます。今年度も2年生は秋に行われる編入学試験にむけて準備をしているところです。

また、一般推薦で他大学を希望する学生もあり、7月には国立の岩手大学に合格者を出すことができました。

学园内推薦、他大学編入学と開かれている道はいろいろですが、希望する学生には指導教員をはじめ「キャリア・インフォメーションオフィス」スタッフがいつでも個別の指導をしております。

「短大から大学へ」という新しい進路も高輪短大は提案しています。

東海大学への学园内推薦編入学実績(2003年度卒業生)

学部	学科	専攻・課程	人数	学部	学科	専攻・課程	人数
文学部	文芸創作学科		2	理学部	情報数理学科		3
	英語文化コミュニケーション学科		2	電子情報学部	情報科学科		3
	広報メディア学科		6		情報メディア学科		13
	心理・社会学科		6		経営システム工学科		2
政治経済学部	経済学科		1		コミュニケーション工学科		4
	経営学科		15		電気電子工学科		1
教養学部	人間環境学科	自然環境課程	5	工学部	機械工学科		1
		社会環境課程	1	第二工学部	情報システム学科		1
	芸術学科	音楽学課程	1	開発工学部	生物工学科		1
		デザイン学課程	2	海洋学部	水産学科	水産資源開発課程	1
	国際学科		1	健康科学部	社会福祉学科		1
体育学部	社会体育学科		1				合計 74

『新しいコンピュータの導入』

本校では平成16年8月に全コンピュータ教室のリニューアルを終えました。今後は最新鋭コンピュータを授業に活用していきます。

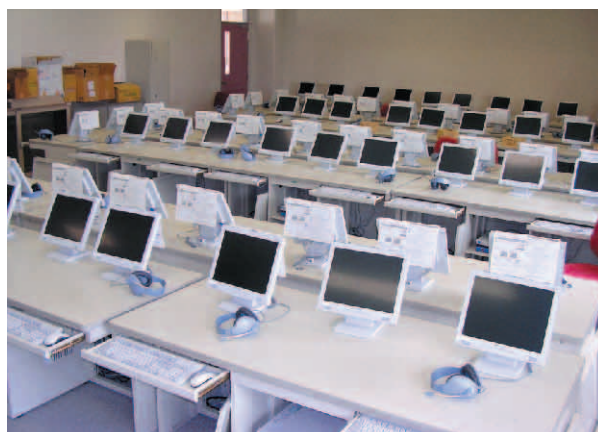
また、従来からご好評いただいている学校報『飛躍』以外にも、各種のお知らせや保護者向け文書等が本校のHPからご覧になれるように計画しております。

さらに、有害なサイト（出会い系・ポルノ・暴力・ドラッグ等）をシャットアウトするURLフィルタリングソフトを導入し、生徒たちを危険な情報から守るとともに、授業内ではマナーや有害サイトについて正確な知識を身につけられるように指導していきます。

教室の紹介

1 CAI-1・2教室(2教室)

全生徒の英検準2級以上の取得を目標として設定してあります。英検準2級を取得した生徒に対しても、英検2級・準1級およびTOEIC対策のソフトウェアを導入し、それぞれの試験に対する実力を反復練習で培うとともに、実際の試験の流れを動画により理解させることにより、目標の達成の手助けをします。また、定期的に教室を開放することにより、生徒たちが自主的に学習できるように計っております。



2 CAI-3教室

情報とSSH (Super Science Highschool) の授業で使用します。インターネットの見方や危険性、Eメールの送受信方法から、マナーまで。実社会において必須事項となりつつある表計算ソフト・ワードプロセッサ・プレゼンテーションソフト等の学習を行うことができます。そのほかにもA3対応ネットワークスキャナ5台などを備え、ハードウェア面でのマルチメディア対応と、今後のWeb社会において主流となって行くであろうマルチメディアコンテンツを学習することができます。

3 図書館

図書館には54台のノート型パソコンとコイン式のカラープリンタを常備し、希望する学生が自由に使用できるようになっております。これらは図書館内および教室内において、無線LANで接続されており各HR教室からでも同じように使用することができます。



『英検1級合格まであと1歩!』



牧 美里

2年11組、横浜市立日吉台中学校出身

私は2歳から12歳までロサンゼルスで暮らしておりました。小学校は現地校で、もちろん英語、家庭では日本語のバイリンガルな生活を送っていました。小学5年生のときに英検2級を取得し、帰国して日本の中学に通いながら中学2年生で準1級に合格しました。

高輪台高校の英語の授業はオールコミュニケーションなど実用的な英語を教えてくれるので生きた英語が学べます。CALLも自分のペースで勉強できていいと思います。

現在は1級に挑戦中。1次試験ではあと5点で合格のところまで行きました。2次試験の面接には自信がありますので、あと一歩です。次の機会にはぜひ取得したいです。

高校を卒業したらUCLA(カリフォルニア大学ロサンゼルス校)に留学するのが私の小さいころからの夢なのです。

わが町高輪の歴史散歩……………6

西郷隆盛・勝海舟会見の地

1学年所属

杉山 元夫

地歴・公民科、写真部顧問

犬猿の仲だった薩摩の西郷隆盛と長州の桂小五郎は、土佐藩を脱藩した坂本龍馬によって和解され、薩長同盟が成立したのが1866年。討幕軍が江戸に進軍し、100万人都市江戸が火の海になるかと予想された時、15代将軍徳川慶喜より全権委任された陸軍総裁勝海舟は西郷隆盛と会談し、江戸を無血開城をする約束をします。江戸から明治に転換するにあたって、平和のうちに政権移譲の話し合いが行われたのが、三田の薩摩屋敷です。

フランス公使館のある三田の聖坂

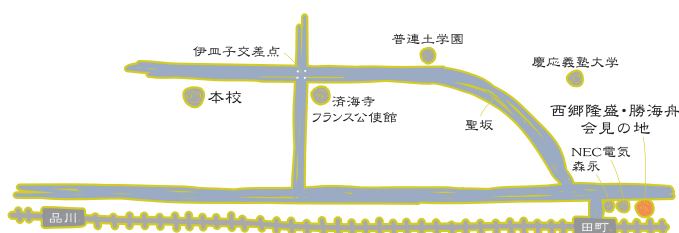
を下って10分程度歩くと江戸湾近くに薩摩屋敷があります。JR田町駅から歩いて2分の三菱自動車ビルの辺りがかつての薩摩屋敷です。当時は海に面した砂浜で、国元の薩摩藩から送られてくる米などの物資がここで陸揚げされ、にぎわっていました。

幕末を代表する両巨頭の会議が行われたのが1868年3月。1ヵ月後西郷率いる討幕軍が江戸に入城し、江戸上野東叡山に蟄居していた徳川慶喜は水戸に退去しました。こうして江戸は戦火から免れ、江戸市民たちはホッと胸をなでおろし

たことでしょう。

しかし平和はそうやすやすとは手に入りませんでした。幕府に愛着をもつ多くの幕臣たちが彰義隊を結成し、日夜討幕軍を襲い、苦しめました。江戸の治安は乱れ、新政府に反対する奥羽越列藩同盟も成立します。こうした中で彰義隊を、江戸大火を防ぎつつ討滅したのが天才軍事指揮官大村益次郎です。西郷・勝の話し合いで作られたかに見えた平和も、結局は武力的決着がなければ訪れなかったことをみると、平和を確保することの難しさを覚えます。

西郷・勝の話し合いが行われた薩摩屋敷跡



お知らせ

9月3日 2004年度 学園基礎学力総合試験(3年)

出題範囲 高校3年間の基礎学力の定着度を見るものです。試験範囲は基本的に現在履修している範囲の全部です。

1. 国語科

- ①現代文…論説文の読解(長文)
- ②現代文…随筆の読解(融合問題を含む)
- ③古文…散文の読解(文学史を含む)
- ④漢文…散文の読解(漢文の基礎知識を含む)
- ⑤国語常識問題…語彙、文学史(近現代)、俳句の知識

3. 数学科

- ①必修(4問) 数学Ⅰ(2問)、数学A(2問)
 - ②選択(全6問から2問を選択)
数学Ⅰ、数学A、数学Ⅱ、数学B、数学Ⅲ、数学総合
- ※問題は、約7割が必修、約3割が選択であり、
選択は大問2問を個人選択。

5. 英語科

「英語Ⅰ」、「英語Ⅱ」、「オーラル・コミュニケーション」
で学習した内容。リスニング問題あり。

2. 地理・歴史科、公民科

- ①総合問題(必答問題) すべての分野に関わる総合問題。時事問題を含む。(1題)
 - ②地理…「地図と地形・気候」「民族と生活、現代の国家と諸問題」(2題)
 - ③世界史…「先史・古代～7世紀頃の世界」「8世紀頃～16世紀頃の世界」
「17世紀頃～第二次世界大戦前後の世界」(3題)
 - ④日本史…「原始～古代」「中世～近世」「近代～現代」(3題)
 - ⑤公民…「現代社会の諸問題」「わが国の憲法と政治」
「日本の行政・金融・財政、現代経済」「青年期の心理、思想の源流」(4題)
- ※解答は、①の「総合」を必答、②～⑤分野より4題を選択。ただし、「地理・歴史」
分野と「公民」分野からそれぞれ少なくとも1題は選択すること。

4. 理科

- ①理科総合問題(必答問題)
 - ②物理…物体の運動とエネルギー、音波・波の屈折、静電場・コンデンサー
 - ③化学…物質の構造・物質量、物質の状態、物質の変化
 - ④生物…環境と植物の反応、遺伝・組換え、神経細胞
 - ⑤地学…地球の活動、気象、恒星と星の変化
- ※理科総合問題(必答問題) 1題と各科目3題、計12題から3題を選択する(合計4題)。

行事予定

September 9月

October 10月

- 1日(水) 避難訓練・朝礼後短縮授業
- 2日(木) 学年集会(3年)
- 3日(金) **外部実力試験(1・2年)**
学園基礎学力総合試験(3年)
- 4日(土) 後援会委員総会
- 6日(月) 中学校巡回、**生徒自宅学習**
- 7日(火) 校医相談日
- 13日(月) **前期期末試験(～16日)**
- 17日(金) 採点日(**生徒休業日**)
- 20日(月) **敬老の日**
- 21日(火) 答案返却・生徒による授業評価アンケート
- 25日(土) 全学年保護者会
- 27日(月) **1年スポーツ大会、2・3年生徒休業日**
- 28日(火) **3年スポーツ大会、1・2年生徒休業日**
- 29日(水) **生徒休業日(～30日)**



- 1日(金) **都民の日**
- 4日(月) **後期始業式**・後期授業開始
- 5日(火) 中学校教員学校説明会・塾教員学校説明会
- 6日(水) 建学祭開祭式(7時限目)
- 7日(木) 建学祭準備・学校保健委員会・校医相談日
- 8日(金) 建学祭準備
- 9日(土) **第40回建学祭(～10日)**
- 11日(月) **体育の日**
- 12日(火) **第3回体育祭**
- 13日(水) **振り替え休日**(第3回体育祭予備)
- 14日(木) 建学祭閉祭式
- 16日(土) 英検(9:00～12:00)
- 17日(日) 受験生・保護者学校見学説明会
- 18日(月) 保護者面談(2年)(～11/20)
- 19日(火) 移動教室(～11/12)
- 21日(木) 進路説明会(1年、1時限目)
- 25日(月) 教育実習②(～11/12)・東海ウィンドフェスティバル
- 28日(木) 学年集会(1年)



編集後記

灼熱の陽光で赤銅色に焼けた運動部の生徒の顔、顔。そして数々の感動と興奮を残してアテネオリンピックも終わりました。夏の終わりは一抹の寂しさを感じます。9月、目前に前期期末テストも控えています。気持ちを切り替えてがんばりましょう。(ゆ)

東海大学付属高輪台高等学校

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>